

# 日本フィルハーモニー交響楽団

人、音楽、自然——日本フィルのテーマです。  
 JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA  
 創立指揮者 渡邊 暁雄

第212回サンデーコンサート

母を想うブラームスの優しい眼差し。  
 春の陽光を纏った温かく心休まるレクイエム。

<指揮> 広上 淳一

EIN DEUTSCHES REQUIEM

## ドイツ・レクイエム

JOHANNES BRAHMS

## ブラームス

*Hirokami Junichi*

*Nakajima Akiko*

<ソプラノ> 中嶋 彰子 <バリトン> 河野 克典

<合唱> パイオニア合唱団

*Kono Katsunori*

2015年 4月12日 日 東京芸術劇場  
Tokyo Metropolitan Theatre  
 コンサートホール

午後2時開演 [午後1時ロビー開場  
 午後4時終演予定]

料金 | S席 7,200円 A席 6,000円 B席 5,200円 C席 4,200円 | 好評発売中  
 (税込) | Ys席 (25歳以下) 1,500円 Gs席 (65歳以上) 4,200円

[主催] 公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団

\*Ys席、Gs席は日本フィルでのみ扱います。S席以外から選べます。 \*出演者、曲目等は変更される場合がございます。あらかじめご了承下さい。  
 \*未就学児の入場はご遠慮下さい。 \*車いすの方、障害者手帳をお持ちの方は割引がございますので、サービスセンターまでお問い合わせ下さい。

託児サービスあり  
 お問い合わせ先: 東京芸術劇場代表 TEL: 03-5391-2111

お申込み・お問合せ 日本フィル・サービスセンター TEL (03) 5378-5911 [平日10時~17時] FAX (03) 5378-6161 (24時間)

日本フィルeチケット♪ [席を選んでお申込みできます] [www.japanphil.or.jp](http://www.japanphil.or.jp)

チケットぴあ (0570) 02-9999 <http://pia.jp/t/japanphil> Pコード: 252-192 e+【イープラス】 <http://eplus.jp/>

ローソンチケット (0570) 000-407 (オペレーター) <http://l-tike.com> Lコード: 37236

東京芸術劇場ボックスオフィス (0570) 010-296 [10時~19時] (PC) <http://www.geigeki.jp/t/> (携帯) <http://www.geigeki.jp/i/t/>

# 第212回サンデーコンサート

ヨハネス・ブラームス (1833-1897) が遺した

「ドイツ・レクイエム」は、彼の母の死がきっかけに書かれました。

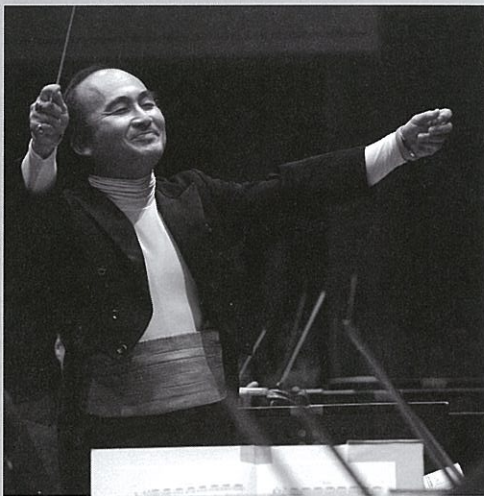
通常とは異なりラテン語ではなくドイツ語で歌われる歌詞は、

聖書の内容でありながらも作曲家個人の想いが

色濃く反映されています。荘厳さで聴き手を圧倒するのではなく、

まるで包み込むような安らぎに満ちたレクイエムです。

広上淳一 [指揮] *Hirokami Junichi, conductor*



東京生まれ。東京音楽大学指揮科に学ぶ。第1回キリル・コンドラシン国際指揮者コンクールに優勝し、国際的な活動を開始。1991~95年ノールショピング響首席指揮者、91~00年日本フィル正指揮者、97~2001年ロイヤル・リヴァプール・フィル首席客演指揮者、98~00年リンブルク響首席指揮者、06~2008年米国コロンバス響音楽監督を歴任する傍ら、フランス国立管、ベルリン放送響、ウィーン響、コンセルトヘボウ管、モントリオール響、イスラエル・フィル、ロンドン響、ニュージーランド響などに定期的に客演。国内では全国各地のオーケストラはもとより、サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管弦楽団等にも客演。またオペラの分野でも、シドニー歌劇場におけるヴェルディ《仮面舞踏会》や《リゴレット》が高く評価されたのはじめ、国内外で活躍。近年では藤原歌劇団《椿姫》、日生劇場《フィガロの結婚》、《アイナダマール》、新国立劇場《椿姫》、《アイダ》等が記憶に新しい。京都市交響楽団常任指揮者兼ミュージック・アドバイザー。東京音楽大学指揮科教授。

中嶋彰子 [ソプラノ]

*Nakajima Akiko, soprano*



北海道生まれ。1990年全豪オペラコンクール優勝。同年シドニーとメルボルン、両歌劇場と契約し、『皇帝ティートの慈悲』のセルヴィリアでデビュー。インスブルック国際バロック音楽祭「アルチーナ」でヨーロッパ国際放送連合92年度最優秀賞を受賞。

インスブルック・チロル歌劇場、ダルムシュタット・オペラとの専属契約を経て、99年にはウィーン・フォルクスオーパーの専属歌手となり、卓越した歌唱と演技力で圧倒的な人気を獲得、劇場のトップスターとして活躍。近年はフリーの歌手として欧州各地のオペラ、コンサートに出演している。第14回出光音楽賞受賞。ウィーン工科大学建築設計学部非常勤講師。ウィーン・モーツァルトハウス アーティストティック・アドバイザー。

河野克典 [バリトン]

*Kono Katsunori, baritone*



東京藝術大学、同大学院修了後、ドイツ政府給費留学生としてミュンヘン音楽大学で学ぶ。ジュネーヴ国際コンクール最高位、ヘルトゲンボシュ国際声乐コンクール第1位などを受賞。小澤征爾、

K・ナガノ、G・ベルティニを含む指揮者と数多く共演。自ら企画する「リサイタル・シリーズ」ではその実力と構成力を高く評価されたほか、08年には沼尻竜典指揮N響との共演で「マラーの世界」を大成功させた。09年から「歌の旅」シリーズをスタート、リートの神髄を極めるリサイタルとして注目をあびている。

パイオニア合唱団 [合唱]

*Pioneer Harmonic Choir*



パイオニア株式会社の社員が核となりメンバーを募ったアマチュア合唱団で、自主企画の「パイオニア・ミュージック・コンサート」をパイオニア交響楽団などと演奏。また、企業の文化芸術活動の一環として、日本フィルハーモニー交響楽団とは、1990年ヴォーン・ウィリアムズ「海の交響曲」、20世紀最後の「歓び」と銘打ったベートーヴェン「第九」(指揮:広上淳一)、2005年ベートーヴェン「ミサ・ソレムニス」、2007年フォーレ「レクイエム」を共演し、2001年にはクルト・マズア率いるロンドンフィルハーモニー管弦楽団とも「第九」を共演した。一方、企業メセナ活動の聴覚障害者への「身体で聴こう音楽会」での合唱など、社会貢献にも積極的に取り組んでいる。

次回サンデーコンサート サンデーコンサートスペシャル

2015年9月21日(月祝) 東京芸術劇場 コンサートホール

指揮:藤岡幸夫 ピアノ:ソス・イエゴン

合唱:日本フィルハーモニー協会合唱団

ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第3番

グノー:サンタ・チェチーリア・ミサ

料金(税込)

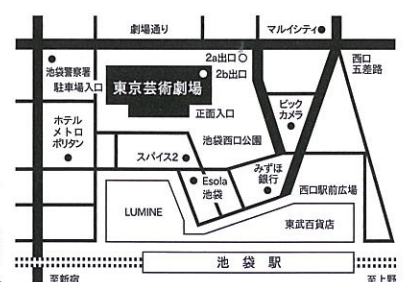
S席 7,200円 C席 4,200円

A席 6,000円 Ys席(25歳以下) 1,500円

B席 5,200円 Gs席(65歳以下) 4,200円

発売日:2015年5月20日(水)

東京芸術劇場



〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1  
 TEL:03-5391-2111  
 <アクセス> JR. 東武外池袋駅  
 西口より徒歩2分。池袋駅地下  
 通路の2b出口で直結しています。